

日本医用画像工学会 2011年度総会 議事録

会 期：2011年8月5日（金） 13：05～14：00

会 場：国際医療福祉大学 大田原キャンパス F棟 1F F101（A会場）

出席者：出席 46名 委任状 38名

議 事：1. 赤塚会長より開会のご挨拶があった。

2. 出席 46名、委任状 38名の合計 84名で総会が成立することが確認された。

3. 恒例により異議なく赤塚会長に議長が一任される事が確認された。

4. 審議事項（添付の議事録資料参照）

（1）赤塚会長より学会の運営状況について報告がされ、承認された。

（2）2010年度事業報告および2011年度事業計画

1) 大会関係について赤塚会長より報告され、承認された。

2) 学術・渉外について羽石担当常任幹事より報告され、承認された。

3) 編集委員会について周藤委員長より報告され、承認された。

4) 広報委員会について安藤委員長より報告され、承認された。

5) CAD委員会について長谷川委員長より報告され、承認された。

6) 新事業関係について赤塚会長および縄野担当常任幹事より報告され、承認された。

（3）2010年度決算報告

1) 2010年度決算報告について細羽担当常任幹事より報告され、承認された。

2) 2010年度決算報告会計監査報告について英保監事より報告され、承認された。

（4）2011年度予算案について細羽担当常任幹事より報告され、承認された。

（5）役員人事の改訂について赤塚会長より報告され、承認された。

5. 2010年度 MIT 誌「論文賞」・第 29 回大会「大会奨励賞」の授賞式が行われた。

6. 第 31 回大会の森雅樹大会長（札幌厚生病院）よりご挨拶があった。

7. 赤塚会長より閉会のご挨拶があった。

以上

2011年度総会式次第

会 期: 2011年8月5日(金)
会 場: 国際医療福祉大学 大田原キャンパス

1. 開会の辞
2. 審議事項
 - (1) 学会の運営状況について
 - (2) 2010年度事業報告および2011年度事業計画
 - ・大会関係
 - ・学術・渉外
 - ・編集委員会
 - ・広報委員会
 - ・CAD委員会
 - ・新事業関係
 - (3) 2010年度決算報告および会計監査報告
 - (4) 2011年度予算
 - (5) 役員人事
3. 2010年度MIT誌「論文賞」・第29回大会「大会奨励賞」授賞式
4. 第31回大会長の挨拶
5. 閉会の辞

学会の運営状況について

- ◆ 現在の学会運営状況
 - ・会員 一般会員:昨年度並み, 学生:微増
 - ・経済状況 →広告費激減, 賛助会員減少
 - ・電子コミュニケーション: NL,会誌電子化, Mail広報
- ◆ 会誌のWeb出版定着
 - ・J-Stage利用 ・2年経過で完全一般公開
 - ・動画等電子付録導入 ・冊子印刷サービス(ほぼ実費)
 - ・年1回の欧文誌号発刊を目指す
- ◆ 一層存在価値のある交流の場に
 - ・研究会活動の活性化と成果情報の共有 ハンドブック出版
 - ・会員の積極的な運営参加, 関連領域との交流増進 等々

事業報告および事業計画:大会関係

2010年度報告

第29回大会を、今井裕大会長(東海大学)のもとに、東海大学伊勢原キャンパスで開催した。(2010年7月30日・31日)
(総参加者数272名/総演題数109演題)

2011年度計画

第30回大会を、勝俣健一郎大会長(国際医療福祉大学)のもとに、国際医療福祉大学大田原キャンパスにて開催する。
(2011年8月5日・6日)

事業報告および事業計画:学術・渉外 連合フォーラム活動等 1/3

2010年度活動報告

1. International Forum on Medical Imaging in Asia(IFMIA) 2011をJAMIT, 医用画像情報学会MII, 日本写真学会および台湾, 韓国の学会との共同開催の国際会議として, 那覇市で開催した。
期日:2011年1月18日(火) 19(水)
場所:那覇市ぶんかテンプス館
招待講演:6件
一般講演:110件(口頭46件, ポスター64件)
2. JAMIT Frontier2011(JAMIT, 電子情報通信学会医用画像研究会(MI研), MII, 日本写真学会共同開催のメディカルイメージング連合フォーラム)をIFMIA2011に引き続いて那覇市で開催した。
期日:2011年1月19(水)・20日(木)
場所:那覇市ぶんかテンプス館
一般演題:45件(口頭21件, ポスター24件)

International Forum on Medical Imaging in Asia (IFMIA)2011



参加者総数:188人
 招待講演:日本2件、中国2件、韓国1件、台湾1件
 一般講演:110件(口頭46件、ポスター64件)
 IFMIA2013は韓国で開催予定。



**事業報告および事業計画:学術・渉外
 連合フォーラム活動等 3/3**

2011年度活動計画・中間報告

1. JAMIT Frontier2012(JAMIT, 電子情報通信学会MI研, MI, 日本写真学会共同開催のメディカルイメージング連合フォーラム)を那覇市で開催する。
 期日:2012年1月19(木)・20日(金)
 場所:那覇市ぶんかテンプス館



2. 施設見学・情報交換会を開催。
 期日:2011年7月20日(水)
 場所:千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター
 参加者数:40名



活動報告および活動予定:編集委員会1/4

2010年度活動報告


1. 電子ジャーナル化
 ID, PSWの設定(1年で更新予定)、冊子の有償配布
 電子付録のトライ(動画特集)
2. 閲覧アクセスの集計
 電子化に伴うサービス機能、閲覧実績を多面的に集計・評価⇒特集企画、論文賞選考の参考データ
3. システム開発論文の企画
 投稿増対策の一環として投稿分野を新設
4. 論文賞の選考
 論文名「放射線治療のための粒子法シミュレーションに基づく胸部Simulation-based 4DCTの構成(伊藤広貴他)
5. 投稿・掲載状況(年間)
 投稿(40件⇒38件)、研究論文の掲載(17件⇒21件)

活動報告および活動予定:編集委員会2 /4

J-STAGE閲覧アクセス集計

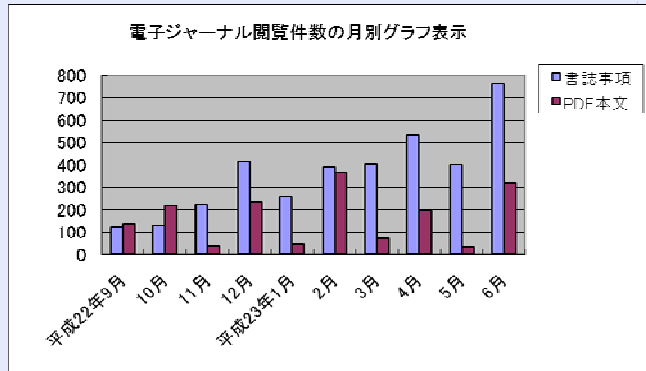
主な集計項目

1. 書誌事項(誌名、著者名、論文名、要旨など)
2. PDF(論文本体)
3. 電子付録(動画など)
4. 引用文献(逆引用文献)
5. 記事別アクセス(特集、研究論文、講座など)
6. 国別アクセスなど



MEDICAL IMAGING TECHNOLOGY
 日本医用画像工学会

活動報告および活動予定:編集委員会3/4



活動報告および活動予定:編集委員会4/4

2011年度活動予定

1. 公募論文特集
英文論文特集(2011年11月号)
システム開発論文特集(2012年3月号)
2. J-STAGEの機能アップ
XML化、投稿審査システムなど
3. 投稿増対策
新企画、他学会等との連携の推進など

2010年度
MIT誌「論文賞」

論文名:「放射線治療のための粒子法
シミュレーションに基づく胸部
Simulation-based 4DCTの構成」
Vol.28, No.4, pp.229-236

受賞者:伊藤広貴*1, 越塚誠一*2, 志野亮作*2,
芳賀昭弘*2, 山下英臣*2, 尾上剛士*2, 中川恵一*2

*1 東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻

*2 東京大学医学部付属病院放射線科

活動報告および活動計画:広報委員会 1/5

2010年度事業報告

- ・ メールマガジンの発行
(2010.7~2011.6 60通)
- ・ JAMIT2010 ストリーミングの整備
- ・ ホームページの整備 (<http://www.jamit.jp>)
- ・ eNews Letter
No.8 2011年04月 通算No.62
No.7 2010年12月 通算No.61
No.6 2010年07月 通算No.60

JAMIT2010 ストリーミングの整備

演題を選んで下さい。

Year	大分類	演題番号	タイトル	演者	選択
2010	LS1	LS1-1	Dual Source CTのテクノロジー	伊藤 俊英	選択
2010	LS2	LS2-1	MRI位相画像が拓く新しい医用画像の可能性～位相強調画像化法(PADRE)の開発～	米田 哲也	選択
2010	SL1	SL1-1	核医学・分子イメージングから医用画像工学への期待	遠藤 啓吾	選択
2010	SL2	SL2-2	テクニカル画像が拓く世界	齋藤 博	選択
2010	SP1	SP1-1	MRIによる心筋ストレス定量評価の最近の進歩	佐久間 肇	選択
2010	SP1	SP1-2	心臓CTの現状と課題	陣崎 雅弘	選択
2010	SP1	SP1-3	CT透視検査による心筋パーフュージョンイメージング	市原 隆	選択
2010	SP2	SP2-1	拡散テンソル法による脳白質の解析	空昭	選択
2010	SP2	SP2-2	機械診断としての核医学検査: MRIとの		選択
2010	SP2	SP2-3	PETによる脳機能イメージング		選択
2010	TS1	TS1-1	直接変換方式FPDの開発・臨床応用と将来	堀二	選択
2010	TS1	TS1-2	3D断面抽出CTの開発と意義	片田 和広	選択
2010	TS1	TS1-3	超音波診断装置の最近の進歩	大熊 潔	選択
2010	TS2	TS2-1	高解像MRIによる脳神経画像診断の新しい展開	佐々木 真理	選択
2010	TS2	TS2-2	Advances in Non-Contrast MRI Techniques	宮崎 美津志	選択
2010	TS2	TS2-3	Up-to-date Magnetic Resonance Thermometry	黒田 輝	選択

**JAMIT2010の
17演題がスト
リーミングで見
ることができます。**

ホームページの整備 (<http://www.jamit.jp>)

The screenshot shows the JAMIT website homepage. At the top, there is a navigation bar with 'HOME', 'メディア', 'サポマップ', and 'お問い合わせ'. Below this is a sidebar menu with items like '日本医用画像工学会とは', '学術大会', '見学会・フォーラム', '学会誌・e-ニュースレター', 'CAD委員会・データベース', and '会員ログイン'. The main content area features the JAMIT logo and a notice: 「第30回日本医用画像工学会大会(JAMIT2011) 演題申込受付は終了いたしました」. There is also a search bar and a '賛助会員リスト' link at the bottom.

活動報告および活動計画: 広報委員会 2/5

- ・ eNews Letter No.6 2010年07月 通算No.60

技術交流の輪② 非剛体レジストレーション
 画像誘導手術支援における非剛体レジストレーション
 林 雄一郎 (名古屋大学大学院医学系研究科)

技術交流の輪③ 標準脳
 標準脳から個体脳へ新しい脳血流SPECT/PET画像解析手法FUSE
 工藤 博幸 (筑波大学大学院システム情報工学研究科CS専攻)

JAMIIT のひろば
 乳房断層撮影技術『Digital Tomosynthesis』
 シーメンス旭メディテック株式会社

眼底写真の新しい展開
 加齢黄斑変性を早期に捉える眼底自発蛍光撮影
 山村 義昭 (キヤノンマーケティングジャパン株式会社)

お知らせ

- ・CADM コンテストの案内
- ・医用画像データベース

活動報告および活動計画: 広報委員会 3/5

- ・ eNews Letter No.7 2010年12月 通算No.61

特集「JAMIT2010 大会後記」

- 第29 回日本医用画像工学会大会後記
今井 裕 (東海大学医学部画像診断学)
- 第2回 JAMIT CAD コンテスト結果報告
北坂 孝幸 (愛知工業大学情報科学部)

特集「新任幹事および幹事就任ご挨拶」

- (1)東木 裕介 (東芝メディカルシステムズ株式会社)
- (2)勝俣 健一郎 (国際医療福祉大学保健医療学部放射線・情報科学科)
- (3)北坂 孝幸 (愛知工業大学情報科学部)
- (4)杉本 直三 (京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻)
- (5)原 武史 (岐阜大学大学院医学系研究科知能イメージ情報分野)
- (6)森 雅樹 (札幌厚生病院呼吸器科)
- (7)山谷 泰寛 (放射線医学総合研究所分子イメージング研究センター)
- (8)湯浅 哲也 (山形大学大学院理工学研究科)

活動報告および活動計画: 広報委員会 4/5

・ eNews Letter No.8 2011年04月 通算No.62

第30回 日本医用画像工学会のご案内
 勝俣 健一郎 (国際医療福祉大学保健医療学部放射線・情報科学科)
 特集「JAMIT FRONTIER 大会後記」
 International Forum on Medical Imaging in Asia (IFMIA)2011 および
 JAMIT フロンティア2011(メディカルイメージング連合フォーラム)
 羽石 秀昭 (千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター)

技術交流の輪① 非剛体レジストレーション
 放射線治療計画における非剛体レジストレーション
 上村 幸司 (香川大学医学部附属病院医療情報部)

技術交流の輪② 標準脳
 アルツハイマー病のMRI 診断支援ソフトウェアVSRADR
 松田 博史 (埼玉医科大学国際医療センター核医学科)

JAMIIT のひろば
 近赤外光イメージング装置OMM-3000 シリーズ
 今井 豊 (島津製作所医用機器事業部マーケティング部)
 お知らせ: 医用画像データベース

活動報告および活動計画: 広報委員会 5/5

◆ 2011年度事業計画

- ・ 電子ジャーナルとの連携(ホームページの整備)
- ・ メールマガジンの発行
- ・ ホームページの整備
- ・ eNews Letterの発行
 - ◆ No.6 2011年07月 通算No.63
 - ◆ No.7 2011年12月 通算No.64
 - ◆ No.8 2012年04月 通算No.65

活動報告および活動計画: CAD委員会

◆ 2010年度活動報告

- ・ CAD史編集作業の継続
- ・ CADコンテスト(肝転移抽出)の実施と公開審査の開催
(第29回大会にて)
- ・ CAD勉強会の開催(5/29, 10/2, 3/7)
- ・ 医用画像データベースの販売とQ&Aの整理

◆ 2011年度活動計画

- ・ CAD史の発行(予定)
- ・ CADコンテスト(肝血管腫抽出)の実施と公開審査の開催
(第30回大会にて)
- ・ CAD勉強会の開催(5/21, 他2回を予定)
- ・ 医用画像データベースの販売とWebページの充実
- ・ 他学会・研究会との共同企画

活動計画: 新事業関係 1/3

医用画像工学ハンドブックの改訂(中間報告)

発刊目標: 2011年度中
 発行: 日本医用画像工学会
 冊子の形態: B5版 800頁 15000円 (会員価格10000円)

特徴: 二部構成 ①イメージング編、②CAD編

2010/8執筆×切であったが、原稿をすべて集めることができなかつた。2011/6現在、第1部の原稿の校正中。第2部を7月中までに集め、校正作業に移りたい。2011年中には発刊したい。

編集委員会 委員長: 尾川、副委員長: 工藤、清水、
 委員: 湯浅、佐藤、増谷、森
 執筆者 50名弱

活動計画:新事業関係 2/3

研究会の設置 1/2

医用画像工学に関連する学術や医療機器産業の発展、開発技術の迅速な臨床利用などに資する研究会を設置できるものとする。

- 設置の条件
異なる機関に所属する正会員5名以上をもって構成する。
- 設置の公募
原則、毎年4月1日から6月30日とする。(学会ホームページや学会誌にて公募)
緊急を要する案件等は、適宜、受付ける。
- 設置期間
研究会の設置期間は原則3年を限度とする。(総会の翌日から翌年の総会までを1年)
- 予算
学会から年間で原則10万円を支給する。提案に際しては、申請書を提出する。
- 審査
常任幹事会で審査し、決定する。
- 成果の報告
本学会大会における発表、本学会誌への論文投稿や技術報告などを義務とする。

研究会の設置 2/2

医療ITイノベーション推進研究会

設置期間:平成23年度～平成24年度(2年間)

(平成23年総会の翌日～平成25年総会の開催日)

提案者:

小畑秀文(東京農工大学)

実施内容:

医療 IT分野での革新を図るため、以下の検討を行う。

- 1) 医療ITのあるべき姿・臨床応用のスコープの明確化
- 2) 技術・社会イノベーションへ結び付ける方策
- 3) 国が取り組むべき施策や大型プロジェクトの提案

活動計画:新事業関係 3/3

教育委員会

医用画像工学に関する体系的な教育の機会を若手学会員に提供するイベントを企画・実施する。

- ◆「イメージングの物理」「画像再構成・認識の数理」「臨床画像医学の基礎」など、より普遍的・基礎的な知識の習得を目指す。
- ◆2010年は9月4～5日に関連事業として中京大学・蓼科セミナーハウスでサマースクールが開催された。
- ◆2011年はチュートリアルをJAMIT年次大会中に実施し、講演をDVD化して学会から販売する予定。

委員会組織

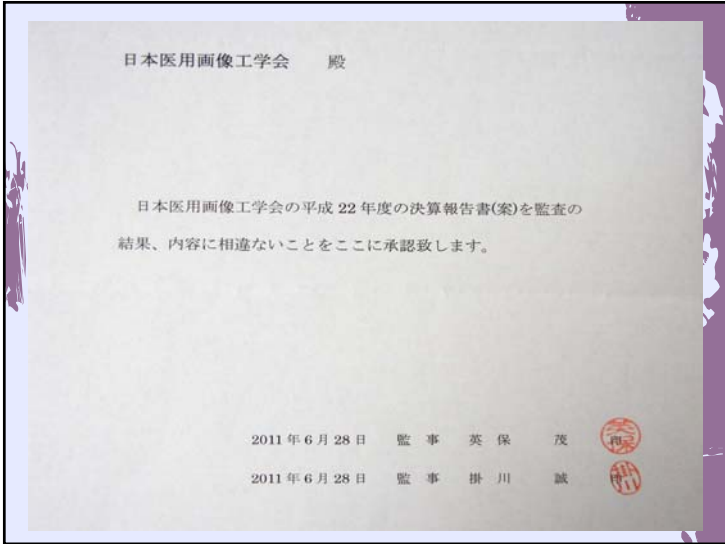
委員長:佐藤(阪大)、副委員長:木村(放医研)、清水(農工大)
委員:木戸(山口大)、北村(島津)、中口(千葉大)、湯浅(山形大)

日本医用画像工学会2010年度収支計算書(案) 収入の部
2010/4-2011/3 単位:円

科目	予算額	決算額	差異	備考
1.正会員費	3,360,000	2,749,000	△ 611,000	@1,000x30 入会金
				@8,000x339.875 年間費
2.学生会員費	300,000	261,000	△ 39,000	@3,000x87
3.賛助会員費	1,600,000	1,680,000	80,000	@80,000x 20口
4.図書会員費	234,000	173,000	△ 61,000	@13,000x9 大会CDあり @8,000x7 大会CDなし
5.会誌広告料	350,000	70,000	△ 280,000	
6.会誌別刷代	1,000,000	1,577,340	577,340	
7.CAD DB	400,000	190,000	△ 210,000	
8.大会事業収入	4,386,000	5,583,711	1,197,711	
9.ハンドブック収入	3,300,000	0	△3,300,000	未発行
10.雑収入	100,000	81,857	△ 18,143	
当期収入合計 (A)	15,030,000	12,365,908	△ 2,664,092	
前年度繰越金	2,149,464	2,149,464		
収入合計 (B)	17,179,464	14,515,372		

日本医用画像工学会2010年度収支計算書(案) 支出の部
2010/4-2011/3 単位 円

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
1.会誌発行費 5回 28巻3,4,5号,29巻1,2号	5,000,000	4,718,857	△ 281,143	
2.大会事業費 1回	4,386,000	4,683,500	297,500	
3.事業補助費	100,000	80,210	△ 19,790	
4.広報関係費	800,000	667,580	△ 132,420	
5.CAD委員会関連費	100,000	0	△ 100,000	
6.表彰費	100,000	113,420	13,420	
7.事務局費、事務諸経費	960,000	763,560	△ 196,440	
8.備品・消耗品	50,000	5,775	△ 44,225	
9.印刷費	100,000	57,750	△ 42,250	
10.旅費交通費	700,000	538,540	△ 161,460	
11.会議費	200,000	80,370	△ 119,630	
12.通信費	100,000	82,850	△ 17,150	
13.ハンドブック支出	3,300,000	0	△ 3,300,000	
14.雑費	100,000	1,155	△ 98,845	
15.予備費	1,183,464	0	△ 1,183,464	
当期支出合計 (C)	17,179,464	11,793,567		
当期収支差額 (A-C)	△ 2,149,464	572,341		
次期繰越収支差額 (B-C)	0	2,721,805		
支 出 合 計	17,179,464	14,515,372		



日本医用画像工学会2011年度 予算(案) 収入の部
2011/4-2012/3 単位 円

科 目	11予算額	10予算額	備 考
1.正会員費 @8,000X420名	3,360,000	3,360,000	
2.学生会員費 @3,000X100名	300,000	300,000	
3.賛助会員費 @80,000X21口	1,680,000	1,600,000	
4.図書会員費 @13,000x18口	234,000	234,000	
5.広告料	70,000	350,000	
6.会誌別刷代	1,200,000	1,000,000	
7.CAD DB	200,000	400,000	
8.大会事業収入	4,738,500	4,386,000	
9.ハンドブック関連事業	3,300,000	3,300,000	医用画像工学ハンドブック
10.雑収入	100,000	100,000	
当期収入合計 (A)	15,182,500	15,030,000	
前年度繰越金	2,721,805	2,149,464	
収 入 合 計 (B)	17,904,305	17,179,464	

日本医用画像工学会2011年度 予算(案) 支出の部
2011/4-2012/3 単位 円

科 目	11予算額	10予算額	備 考
1.会誌発行費 5回 29巻3,4,5号,30巻1,2号	4,500,000	5,000,000	5回発行
2.大会事業費 1回	4,738,500	4,386,000	
3.事業補助費	400,000	100,000	JAMIT Frontier,見学会
4.広報関係費	800,000	800,000	インフラ維持費・HP
5.CAD委員会関連費	100,000	100,000	
6.表彰費	100,000	100,000	
7.事務局費、事務諸経費	960,000	960,000	
8.備品・消耗品	50,000	50,000	
9.印刷費	100,000	100,000	
10.旅費交通費	700,000	700,000	
11.会議費	150,000	200,000	
12.通信費	100,000	100,000	
13.ハンドブック関連事業	3,300,000	3,300,000	医用画像工学ハンドブック
14.雑費	100,000	100,000	
15.予備費	1,805,805	1,183,464	
当期支出合計 (C)	17,904,305	17,179,464	

2011年度 役員人事関係一覧 1/2 (2011年8月5日)

- **退任**
 編集委員長: 周藤 安造(麻布大学) ⇒ 常任幹事
 幹 事: 鳥脇 純一郎(中京大学) ⇒ 名誉会員
 横内 久猛(同志社大学)
 工藤 博幸(筑波大学) ⇒ 編集委員長
- **新任**
 常任幹事: 周藤 安造(麻布大学)
 編集委員長: 工藤 博幸(筑波大学)
- **名誉会員: 鳥脇 純一郎(中京大学)**
- **第31回JAMIT大会(2012年)**
 大会長: 森 雅樹(札幌厚生病院)
- **JAMIT Frontier 2012**
 世話人: 羽石 秀昭(千葉大学)

2011年度 役員人事関係一覧 2/2 (2011年8月5日)

- **任期満了後の再任**
 会長顧問: 小畑 秀文(東京農工大学)
 副会長: 安藤 裕(放射線医学総合研究所)
 常任幹事: 井桁 喜一(日立メディコ) 田中 弘(富士フィルム)
- 幹 事: 石垣 武男(名古屋大学) 田村 進一(NBL研究所)
 稲色 清也(大阪大学) 大山 永昭(東京工業大学)
 滝澤 修(シーメンス旭メディテック) 仁木 登(徳島大学)
 速水 昭雄(亀田総合病院) 武田 徹(北里大学)
 藤田 広志(岐阜大学) 山本 真司(中京大学)
 塚本 信宏(埼玉医科大学) 小尾 高史(東京工業大学)
 北村 圭司(島津製作所) 富樫 かおり(京都大学)
 森 健策(名古屋大学) 目加田 慶人(中京大学)
 増谷 佳孝(東京大学) 木戸 尚治(山口大学)
- 監 事: 掛川 誠(浜松ホトニクス)

2010年度 MIT誌「論文賞」受賞者

論文名: 放射線治療のための粒子法シミュレーションに基づく胸部 Simulation-based 4DCTの構成

Vol.28, No.4, pp229-236, 2010

伊藤 広貴*1, 越塚 誠一*1, 志野 亮作*1,
 芳賀 昭弘*2, 山下 英臣*2, 尾上 剛士*2, 中川 恵一*2

*1 東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻
 *2 東京大学医学部附属病院放射線科

第29回大会「大会奨励賞」受賞者

OP1-5	点群統計モデルのレジストレーションの性能と対応点生成法の関係の解析 山岡 尚登(名古屋工業大学)
OP3-6	放射線治療のための粒子法シミュレーションに基づく胸部Simulation-based 4DCTの構成 伊藤 広貴(東京大学大学院工学系研究科システム創成学専攻)
OP5-1	パラメトリック固有空間を利用したPET動態データの雑音除去 星野 直輝(名古屋工業大学大学院工学研究科情報工学専攻)
OP6-8	画像および呼吸機能検査情報を利用した多クラス分類器に基づく肺気腫重症度の定量評価支援システム 二村 孝孝(名古屋大学情報連携統合本部情報学専攻)
OP6-7	ベイジアンネットワークを利用した肺野孤立性結節の鑑別診断支援の検討 川岸 将実(キャノン株式会社総合R&D本部医用イメージング推進プロジェクト)
PP3-11	歯科パノラマX線写真における下顎皮質骨の厚み計測に関する基礎的研究 松本 拓也(岐阜大学大学院医学系研究科再生医科学専攻)
PP6-29	CADソフトウェアの臨床応用/評価/追加学習を目的としたWebベースのCAD実行環境構築- 処理結果およびフィードバックに基づく解析機能の実装 - 野村 行弘(東京大学医学部附属病院放射線科)

次回の大会のお知らせ

**第31回日本医用画像工学会大会
(JAMIT2012)**

大会長: 森 雅樹(札幌厚生病院)

(予定)

会 期: 2012年(平成24年)8月3日(金)・4日(土)
CADコンテスト: 8月2日(木)

会 場: 札幌医科大学